

日進市立日進北中学校 中学生らしい着用方法

制服は中学生らしく着用しましょう！

冬服・夏服の移行期間は設けない。（行事などで指定する場合を除く。）
※学期のはじめと終わりの式日（卒業式を含む）は、季節、気温に応じた正装とする。



《ブレザー》

- ブレザーの前合わせは各自の自由とする。

《長袖シャツ》

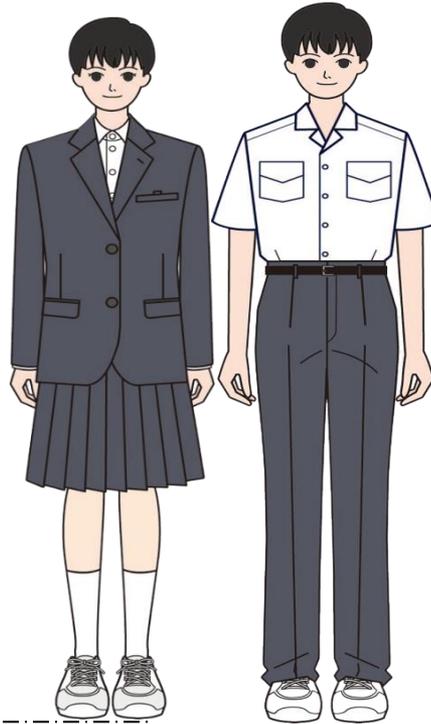
- シャツは白色の襟付きを着用する。（市販のものでもよいが極端に長いものは避ける。）
 - ・カッターシャツ ・ポロシャツ※半袖シャツ可
- シャツのボタンは白を基調としたものとする。
- 名札を正しくつけられるようなシャツとする。
- インナーは白・黒・紺・グレー・ベージュの華美でないものとする。
ただし、ハイネックは着用しない。
- ポロシャツ着用時は裾出し可。
ただし、ジャケットや学生服からはみ出さない。
裾の長いポロシャツはズボンやスカートに入れる。
- 首元の第一ボタンは外してもよい（儀式時ははめる）
*学生服の第一ボタンはつける。ホックは外していてもよいが、儀式時ははめる。
- 襟の形は、レギュラー襟、ボタンダウン、開襟とする。
- 襟布生地（襟の裏）の単色（黒、紺など）は可とする。
- ベルトは黒、紺とする。

《防寒着》

- 温度調節として、セーター・ベスト・カーディガン・トレーナー・インナーダウンを着用してよい。
- 黒、紺、茶、グレー、白の無地に、ワンポイントまで認める。
デザインはシンプルなものとする。
自分の身体に合ったサイズのものを着用し、袖で手が隠れてしまったり、学生服やブレザーから裾がはみ出したりするものは避ける。
- その他、着用方法については下記を参考にする。

○ 防寒着の着用方法

- ・まずは冬服で対応しましょう。それでも寒い場合は防寒着を着ましょう。
- 防寒着は最終手段です！室内でも同じです。体操服も同じです。
- ・部活で認められているウインドブレーカーは防寒着として着用しても構いません。それ以外で着用した場合は先生に確認をしましょう。
- 色は規定の通りです。
- フードがついているものも許可をしますが、登下校中や学校内では絶対にかぶりません。
- ・カーディガンの着用は認められています。ただしこれも防寒着の扱いと同様でまずは冬服で対応しましょう。
- 室内で温度調節のために夏服（合服）の上にカーディガンで過ごすのはよいが、登下校から1日その状態で過ごすなら、まずは冬服を着ましょう。



《ボトム》

- スカート丈は膝が隠れる長さとする。
- ズボンの裾は引きずらない。

《中学生らしい頭髪》 中学生らしく清潔を保つ。

- パーマやワックス、脱色など人工的に形や色を付けない。
- 目や耳にかからない長さを心掛ける。
- 目が隠れてしまうようであればピンなどを使い、とめる。
- 後ろ襟にかかるようであれば、ゴムで結ぶようにする。
- ピンやゴムを使用する場合は、黒、紺、茶など色や大きさが目立たないものを使用する。
- 編み込みなどおしゃれを目的とする髪型はしない。
- 後ろ髪を耳の上で結ぶ際は、正面から見て結び目が見えない位置に結ぶよう心掛ける。

《半袖シャツ》

- シャツは白色の襟付きを着用する。（市販のものでもよいが極端に長いものは避ける。）
 - ・カッターシャツ、開襟シャツ
 - ・ポロシャツ※長袖シャツ可
- シャツのボタンは白を基調としたものとする。
- 名札を正しくつけられるようなシャツとする。
- インナーは白・黒・紺・グレー・ベージュの華美でないものとする。
- ポロシャツ着用時は裾出し可。
ただし、ジャケットや学生服からはみ出さない。
裾の長いポロシャツはズボンやスカートに入れる。
- 襟の形は、レギュラー襟、ボタンダウン、開襟とする。
- 襟布生地（襟の裏）の単色（黒、紺など）は可とする。
- ベルトは黒、紺とする。

《ソックス・靴・カバン》

- ソックスは黒、白、紺、灰色などの落ち着いた色にする。
ワンポイントまで認める。
- くるぶしが隠れるようにする。
- 靴は黒、白、紺、灰色などの落ち着いた色を基調とし、運動に適したものとする。
→革靴やミドル・ハイカットは履かない
- メインバックは黒や紺を基調としたリュック型とする。
両肩にかけられるものとする。
- 上靴や体育館シューズは、指定の靴を使用する。
- 黒いタイツ着用可、タイツは極端に透けるものは避ける。
タイツの上から黒色の靴下の着用可



日進市立日進北中学校（正装）

選べる制服！組み合わせ自由！

冬服・夏服の移行期間は設けない。（行事などで指定する場合を除く。）

※学期のはじめと終わりの式日（卒業式を含む）は、季節、気温に応じた正装とする。

